

# 明るいまち



# 迎春



前途洋々～新中3年生の皆さん～



広げよう、ふれあいの心でまちづくり



# 新年のごあいさつ

社会福祉法人

新篠津村社会福祉協議会  
新篠津村共同募金委員会

会長 原田 志郎

新年あけましておめでとう  
ございます。村民の皆様にお  
かれましては、輝かしい新春  
をお迎えの事とお慶び申し上  
げます。昨年は村民皆様のご  
理解とご協力でなんとか事業  
を推進出来ましたこと厚くお  
礼申し上げます。

しかし新型コロナウイルス  
感染症の予防対策に追われ、  
社会福祉協議会の主催事業は  
勿論、多くの事業が中止とな  
りました。三密を避けるため  
人と人とのふれあい、交流を  
残念ながら自粛する一年とな  
りました。

福祉社会の基本は人に寄り  
添い弱者の身になり声を聴き  
誰しも通常の社会生活が送れ  
る地域社会の構築です。高齢  
者を対象にした事業が実施さ  
れず、何か月もお会い出来な  
かった方の訃報を聞く現実が  
あり、残念に思っております。

コロナ感染の収束は新年を  
迎えてもまだ道半ばであり、

冬期間は更に注意しなければ  
なりません。人との交流も少  
なくなり、精神的にもコロナ  
禍の不安も増幅します。

「冬来りなば春遠からじ」  
ということわざがあるとおり、  
春は確実にやって来ます。本  
年は昨年活動出来なかった事  
業を展開し、ふれあいを深め  
て行こうと思っております。

新年のあいさつは一年の始  
めのごあいさつですので、希  
望に溢れる挨拶をしないでほ  
ならないのですが、コロナ禍  
でまだ安心できる状態ではな  
いのでこのような挨拶となり  
ましたことをお許しください。

雪が解け若葉が木々を覆い  
田畑に緑が戻る頃にはいつも  
の生活に戻れることを念じつ  
つ、本会の役員は心をひと  
つにし、福祉社会の充実に向  
けて努力して参りますので、  
村民各位からの一層のご指導  
ご協力をお願い申し上げます。  
年のご挨拶といたします。

## あけまして

## おめでとうございます

社会福祉法人 新篠津村社会福祉協議会

役職名(共募理事・監事兼務)

会長 原田 志郎

常務理事 窪田 守

副会長 木村 良

理事 渡邊 由理子

理事 佐藤 清美

理事 寺岡 幸則

理事 若松 俊也

理事 齊藤 孝史

理事 篠原 信雄

理事 奥村 保夫

理事 大石 マサ子

理事 外久保 薫

理事 松本 和子

理事 塚本 俊昭

理事 加茂 智教

事務局 中井 功裕

事務局 大村 厚子

事務局 戸賀澤 大輔

事務局 鈴木 寿美

事務局 奥山 友実子

## もしもの時に備えて、救急医療情報キットの記入用紙更新をお願いします

救急医療情報キットは、体調が悪くて自宅に救急車を呼んだ時、病状によって隊員の声かけに、答える事が難しい場合、このキットを決められた場所(冷蔵庫)に備え付けてあれば、救急隊員は本人の医療情報をすばやく確認し、迅速に病院へ搬送する事ができます。また、搬送時に救急医療情報キットを持って行けば、病院でも病気の把握や家族への連絡をスムーズに行う事が出来るものです。

この救急医療情報キットは平成27年に福祉委員さんを通じて村民の皆様へ一式配布させていただいています。

### 救急医療情報キット一式とは

- ① 情報を入れる「筒」
- ② 使用方法の説明書
- ③ 冷蔵庫にキットが備え付けている事を知らせる「目印シール」
- ④ 医療情報を記入する「記入用紙」



今回配布の記入シート



救急医療情報キット一式

この度、配布から6年が経ちましたので、もしもの時に備えて、医療情報を最新のものに更新していただくため、現在、「記入用紙」を各自治会のご協力いただきながら、各世帯へ配布を進めているところです。

自治会に未加入の方や、「筒」や「目印シール」が必要な方は、社会福祉協議会に在庫がございますので、お問い合わせください。

# 赤い羽根にご協力

## ありがとうございました

目標額1,131,000円 実績額1,129,732円 達成率99.9%  
令和2年度 赤い羽根共同募金実績

募金総額 **1,129,732円**

(内訳) 事業所関係	115,000円
団体・個人	112,653円
募金箱設置協力	57,475円
戸別募金(各自治会)	746,000円
ピンバッジ	98,604円

(令和2年12月17日現在)

赤い羽根共同募金については、全額北海道共同募金会に納入し、道地域目標額を除いて、村に配分され、各福祉団体や社会福祉協議会の事業に使用されます。



# 歳末たすけあい募金

## ありがとうございました

目標額460,000円 実績額435,246円 達成率94.6%  
令和2年度 歳末たすけあい募金実績

募金総額 **435,246円**

(内訳) 各自治会	405,500円
団体・個人	29,746円

歳末たすけあい義援金は次のように配分されました	
低所得世帯	14件 224,000円
母子・父子家庭世帯	2件 58,000円
在宅障がい者	9件 144,000円
施設(グループホーム)	1件 9,246円

(令和2年12月17日現在)

# 暖かな善意をありがとうございます

令和2年9月28日から令和2年12月21日までに

御寄付をいただいた方々は、次のとおりです。

## 【香典寄付として】

●松本文子様(みずほ)	50,000円
●小野寺フサエ様(新湧)	100,000円
●杉本淳次様(西の里)	30,000円
●井上栄治様(新湧)	30,000円
●故)渡辺好子様(ふらわ)	50,000円
●佐藤節子様(西高倉)	30,000円
●三上ツキ子様(高倉)	50,000円
●山口眞市様(みずほ)	30,000円
●帆苺昭夫様(あけぼの)	50,000円
●窪田テツエ様(黎明)	50,000円

## 【指定寄付として】

●小野寺フサエ様(新湧)	新篠津福祉園へ	50,000円
	新湧OB会へ	30,000円
	第一長生クラブへ	30,000円
●高田一紀様(中篠津)	新篠津福祉園へ	100,000円
●故)渡辺好子様(ふらわ)		
	新篠津村文化協会へ	50,000円
●帆苺昭夫様(あけぼの)		
	中央老人クラブへ	30,000円

## 【物品寄贈として】

●北海道コカ・コーラボトリング株式会社	様	
	清涼飲料水	288本



## 貸し出しします

無料で貸し出ししている物は、次の通りです。必要な方はお問い合わせ下さい。

### 葬儀の際の

- ・毛布の貸し出し(六十枚)
- ・食器類の貸し出し

### 車いすの貸し出し

※印鑑をご持参下さい。  
※利用期間は一ヶ月です。

### リフト付福祉車両の貸し出し

- (1)定員一車椅子を含め六名
- (2)貸し出しの条件

①車椅子が必要な方を送迎する方

②貸し出しを申し出る方が、新篠津に住んでいる方

③運転者(免許取得三年以上)が確保できる方

(3)使い道  
①病院の受診や各種手続き  
②家族旅行、レクリエーションの参加

③その他

(4)利用期間  
概ね三日間

(5)物損等の対応  
費用が発生する場合は、自己負担

(6)申し込み  
必ず事前に、新篠津村社協へお申込み下さい。



# ☆ KID's コンタクト ☆

## ◎ ひまわり保育園

現在みかんぐみ五名、十二月からめるんぐみに新しいお友だちが一人加わり、めるんぐみは三名になりました。入所はじめは、寝返りがまだできなかった子も、最近では歩くことが楽しくてニコニコ笑顔でお部屋中を探検しています。みかんぐみはお友だちとおままごとの果物を囲んで座り、給食の歌をうたったり、お友だちのお腹にタオルをかけてトントンして寝かしつけたりする保育所ごっこがブームです。また、アンパンマン体操やヒヨコ行進曲というダンスなどで元気いっぱい体を動かして楽しんでいます。

これからは雪遊びの季節となります。天気の良い日は雪遊びをし、風の冷たさや雪の感触を通して冬の遊びを楽しみ、丈夫な身体作りをしていきたいと思ひます。

今年も笑顔で満ちあふれた元気いっぱいの子ども達でありますように。



## ◎ たかくら保育園

とうとう新篠津村にも冬がやってきました。十一月頃から「早く雪降らないかな」と首を長くして待っていた子ども達。十二月になり、沢山の雪が積もり、待ちに待った雪あそびです！まだソリですべる程の山はなくとも、除雪されたてのこの山に登り、おしりすべり！次は雪玉をコロコロと転がし雪だるま作り。最後は雪をまるめて雪合戦！寒い冬もなんのその、汗をかきながら思い切り雪あそびを楽しんでいます。早く大きい山ができ、ソリすべりができるといいね。

今年もたかくら保育園の子ども達が、健康で元気いっぱい大きくなってほしいと願っています。



## ◎ あくあく保育園

新年あけましておめでとございませす。

昨年は、新型コロナウイルスの感染拡大で、保育所も行事等がかなり縮小しましたが、子どもたちは元気一杯過ごしています。今年も元気に、そして沢山の活動が出来る事を願い、良い年になりますよう子どもたちと一緒に過ごしたいと思ひます。

冬は、園庭あそびを中心に過ごすことが多いですが、お散歩にも出かけたりするので、近くを通った際には子どもたちからのパワーをもらってくださいね。皆様にとても良い年になる事を願っています。

写真は各クラスで元気に過ごしている様子です。楽しんでる姿がご覧になれる事でしょう！！



## ◎ 子育て支援センター

今年度は、新型コロナウイルス感染症に不安を抱きながら始まった子育て支援センター。自粛要請もあり、四・五月は実施を見合わせました。現在は、新生活様式に合わせコロナ感染対策を施し、参加者の皆様の御協力を得ながら実施しております。

そんな中、今年度初実施の事業内容が二つあります。一つは、妊婦さんから子育て中の保護者が集う「マザーズ」で、月一回臨床心理士の先生にお越し頂き、お子さんの発達の相談など気軽にお話しできる場を設けています。二つ目は、九月から月一回、一歳以上のお子さんが対象の「幼児教室」で、地域おこし協力隊のトムによる、遊びを通して楽しく英語に触れるプログラムを行なっております。

家に閉じこもりがちになる今日の頃ではありますが、少しの息抜きに子育て支援センターをご活用ください。





◎なかよし保育所

あけまして

おめでとございます。

昨年からの新型コロナウイルスが流行し、様々な場面で御協力、御理解を頂き、ありがとうございました。本年もよろしくお願致します。

さて、去る十一月二十日(金)

になかよし保育所で保育参観を兼ねた『なかよしライブ』が行われました。男の子は太鼓、女の子はお琴という普段なじみの



ない楽器に挑戦し、日々練習を行い、当日は程良い緊張感を持って発

者の方にも見て頂く事が出来て満足したようです。

今後も皆で頑張る事、挑戦する気持ちを大切に、卒園までの短い時間を楽しみながら過ごしていきたいと思っています。



表する事が出来ました。終了後、子ども達は『楽しかった!』と喜び、保護



皆様からの声を募集

日頃から抱えている、地域の福祉に対する皆様の思いを「明るいまち」に載せてみませんか?

原稿は300字程度までで、住所、氏名、連絡先を添えて社会福祉協議会まで投稿してください。

次回の社協広報は

7月1日

発行予定です

ワンポイントメモ

「コロナ禍でも、健診や検査を受けましょう」

新型コロナウイルスの感染が心配で、健診や検査を後回しにしていますか? これからの季節は、新型コロナウイルスだけでなく、インフルエンザの流行も気になる季節です。病気になるためにも、普段から規則正しい生活習慣と健やかな体づくりを心がけるほか、健診や検査を受け自分の体の状態を知っておくことが大切です。

特に、血圧や血糖が高い方、持病のある方は、コロナ禍でも受診控えをせず、定期的な受診をお勧めします。

村では、今年度最後の健診を追加開催することになりましたので、まだお済みでない方は、ぜひこの機会にご利用ください。

日程:令和三年二月二十五日(木)

場所:保健センター

項目:特定健診・各種がん検診(胃・肺・大腸・前立腺)・ヒロリ菌・肝炎・

エキノコックス・風しん抗体

料金:項目によって5000~10000円

自己負担がかかります。

お申込み・お問合せは、役場住民課保健予防係(☎五七二二二二)までご連絡ください。

保健師 勝藤 裕子

明るいまち

No.112

令和3年1月1日

発行者 社会福祉法人 新篠津村社会福祉協議会  
TEL 0126-58-3335・FAX 0126-58-3356  
e-mail:shakyo@vill.shinshinotsu.hokkaido.jp  
☎068-1100  
石狩郡新篠津村第47線北13番地 (保健センター内)

印刷 株式会社組合印刷



この広報紙は、共同募金の配分金をうけて発行しております。